
令和元年 北海道建築士会 まちづくり委員会WEB会議-2 議事録

開催日時：令和元年8月24日（土） 18：00～19：10

開催場所：白金温泉大雪山白金観光ホテル 又は 事務局会議室、各自自宅や職場

出席者：＜担当常務 兼 委員長＞針ヶ谷 拓己（札幌）

＜副委員長＞清水 浩史（札幌）、山田 直登（空知）

＜委員＞永井 雅規（札幌）、中澤 篤（函館）、北野 学（名寄）、高橋 真美（北見）

松本 純（札幌）、鈴木 光彦（紋別）

＜事務局＞秋吉次長

＜協議事項＞

1. 全国大会北海道大会（函館開催）について（針ヶ谷）【18：00～18：25】

1) 会場・行事部会（セッション）（針ヶ谷）

9月21日（土）10：00～12：00 景観・空き家まちづくりセッション（◎清水、永井、鈴木）

9月21日（土）10：00～12：00 福祉まちづくりセッション（◎松本、北野）

9月21日（土）10：00～12：00 防災まちづくりセッション（◎山田、高橋）

※詳細は運営マニュアル等による

2) エクスカーション（清水）

9月22日（日）8：00～18：00 エクスカーションEコース（◎清水、中澤除くまち委員）

※詳細は別紙による

【スケジュール（お手伝い含む）】

20日 09：00 配付資料封入準備（針ヶ谷、清水、永井のみ）※アリーナ集合

12：00 函館アリーナ集合・全体会議

12：45 会場・行事部会会議

13：00 ①セッション資料の受取と会場への搬入（控室Aより受取）

②セッション会場機器操作のレクチャー（多目的室Bに集合→多目的室A
→スタジオB→スタジオA→2階ホール→武道館C）

③会場設営

14：00 連合会まちづくり委員会 参加

15：00 会場確認、設営調整

16：00 終了・解散（その後、エクスカーションEコースの資料封入作業の予定）

※18：00より連合会まちづくり委員会の懇親会

（いか清本店7,000円コース すでに15名で予約）

※本部まち委員も合流予定（お店の予約人数が間に合えば）

※鈴木委員は青年フォーラムへ参加するので欠席

※中澤委員はいろいろ準備があり欠席

- 21日 08:00 函館アリーナ集合・ミーティング
 08:30 会場準備（設営変更、PCへのデータコピー等に対応）
 09:00 受付開始（函館支部スタッフ）
 10:00 開会・趣旨説明
 12:00 閉会、会場撤収手伝い（机・イスなどはそのまま）
 12:30 解散・昼食
 （模擬店 10:30～15:30。昼は混合うかも。記念講演は遅れて参加の可能性あり）
 13:00 記念講演会場（会場待機）
 15:00 大会式典（会場待機）
 17:30 大交流会（お手伝い：テーブルに付いて接待） 19:15 終了
 19:15 終了
- 22日 07:15 函館駅前集合、添乗員・ガイド・スタッフ打合せ
 07:30 受付開始
 08:00 函館駅前出発
 08:50 函館市縄文文化交流センター到着（函館市職員が建物紹介）
 09:00 函館市縄文文化交流センター入館（現地係員によるガイド）
 09:40 函館市縄文文化交流センター出発
 11:00 八雲町「噴火湾パノラマパーク」到着 トイレ休憩（弁当受取）
 11:15 八雲町「噴火湾パノラマパーク」出発
 車中昼食、ニセコ酒造寄らず 300ml のお酒を提供と DVD にて紹介を予定
 12:45 ニセコ町「道の駅ニセコビュープラザ」到着 トイレ休憩&買物タイム
 13:00 ニセコ町「道の駅ニセコビュープラザ」出発
 ひらふ地区を経由し、ニセコエリアの開発状況を紹介（士会対応）
 ※時間ない場合、寄らない
 14:15 余市町「ニッカウキスキー」到着
 正面で降車→入場→見学→試飲→駐車場で乗車（30分コース）
 15:30 余市町「ニッカウキスキー」出発
 小樽駅で途中下車の参加者あり
 16:00 小樽市「小樽運河」到着
 浅草橋付近降車→浅草橋街園（現地ガイドから概要説明）→運河付近散策
 （現地ガイド案内）→海側の道路にて乗車
 現地ガイド：小樽ワークス前田氏（20分）
 17:00 小樽市「小樽運河」出発
 18:00 JR札幌駅北口到着

※大会スタッフの方（函館以外のまち委員）は、
 宿泊費（2泊）+大交流会費+弁当代+エクスカーション日当で 29,000 円支給予定。

なお、エクスカーションに並走する車のガソリン代と高速代は実費精算できる

<意見等>

- ・エクスカーションで並走は、山田車、針ヶ谷車
- ・エクスカーション後の打上げはなし（車の運転者多いため）
- ・函館入りは乗り合いで、針ヶ谷車（針ヶ谷・永井・松本）、山田車（山田・高橋・北野）
※清水副委員長はJ R。鈴木委員は紋別支部の方と乗り合い

2. 景観まちづくり塾について（清水）【18：25～18：50】

○担当 ◎清水、針ヶ谷

○日時 令和元年10月19日（土）9：30～18：00

○場所 集合・解散 JR札幌駅北口
会場 夕張市

○参加 一般市民、学生、各支部まちづくり委員・地域貢献活動者、本部まちづくり委員
40名程度

○主催 （一社）北海道建築士会まちづくり委員会

○協賛 東西アスファルト事業協同組合

○後援 北海道・夕張市 ○協力 （一社）清水沢プロジェクト

○内容 テーマ：「景観まちづくり塾～産業の歴史と景観まちづくり～」

午前中は建築家と地域工務店で創られた「南幌町みどり野きた住まいるヴィレッジ」を見学し、午後からは夕張清水沢にて、ガイドンスを行ったあと、石炭産業の歴史とまちの変遷を感じながら景観ウォッチング（まちあるき）&スケッチを行う。最後に、講師を囲んで参加者のスケッチを見ながら座談会を行い、景観まちづくりの輪を広げる。

○講師・ガイド

ガイドンス「夕張市のコンパクトなまちづくり」

（地独）北海道立総合研究機構建築研究本部北方建築総合研究所 副所長 松村博文 様
景観ウォッチング「施設見学及び清水沢まちあるき」

（一社）清水沢プロジェクト 代表理事 佐藤真奈美 様

○スケジュール

08：00	委員集合（札幌駅北口）清水、針ヶ谷 ※委員集合8：45
09：00～09：30（30min）	受付（札幌駅北口）
09：30～10：40（70min）	J R札幌駅北口～南幌町みどり野きた住まいるヴィレッジ ※車内にてガイドンス（松村、清水）
10：40～11：30（50min）	「南幌町みどり野きた住まいるヴィレッジ」見学
11：30～12：30（60min）	南幌町～夕張市へバス移動
12：30～13：15（45min）	昼食（夕張市内（未定））：1,000円徴収
13：15～13：30（15min）	昼食会場～清水沢へバス移動
13：30～14：00（30min）	ガイドンス「夕張市のコンパクトなまちづくり」
14：00～15：30（90min）	景観ウォッチング「施設見学・清水沢まちあるき」
15：30～16：30（60min）	座談会

16:30～18:00 (90min) 夕張清水沢～JR札幌駅北口
18:00 解散(解散後まちづくり委員のみで反省会予定)

○役割分担・スケジュール

【準備】

講師内諾(8/上済:清水、針ヶ谷)、バス予約(8/上済:針ヶ谷)、
企画調整・道建築指導課(8/下:清水)、夕張市協力依頼・会場手配(8/下:清水)、
清水沢プロジェクト協力依頼(8/下:清水、針ヶ谷)、講師依頼(9/上:清水)、
後援依頼(9/上:清水)、昼食予約(9/上:清水)、フライヤー作成(9/上:清水)、
CPD申請・東西アス申請(9/中:秋吉)、開催案内・依頼文作成(10/上:秋吉)、
新聞社等への案内(10/上:秋吉)、レジャー保険手続き(10/上:針ヶ谷)、
懇親会セット(10/上:清水)、出席者名簿作成(10/中:清水)、
アンケート作成(10/中:鈴木)、
見学場所のガイドマップ兼プログラム作成・出力(10/中:針ヶ谷)

【当日】

司会・進行(清水)、受付(高橋・永井)、バス乗車チェック(山田・松本)、
写真撮影(北野、中澤)、会場設営(委員全員)、照明(鈴木)、
パソコン操作・設営(永井)、バスへの誘導・人数確認(山田・松本)、
バス乗車やまち歩きでの誘導(委員全員)

【まとめ】

報告書作成(11/上:針ヶ谷)、会誌原稿作成(松本)
アンケート集約(11/上:鈴木)

<意見>

・夕張での開催について、全国大会にて鈴木知事へアピールできれば良い

3. その他【18:50～18:55】

1) 次期まちづくり委員について

来年は改選年であるが、まだ、各ブロックで話題になっていない。

《連絡・報告事項》【18:55～19:10】

1. まちづくりフォーラム in えべつ

1) アンケート結果の報告、感想(鈴木)

アンケートは、謎解きまちあるきが若干不人気。パネルディスカッションは良かった。ワークショップが少し難しかったという印象であった。初めてフォーラムに参加したが、とても楽しかった。

2. 全国大会へ展示するまちづくり委員会活動パネルについて(針ヶ谷)

1) まちづくりフォーラム in えべつ

2) 「景観まちづくり塾」の紹介(平成28年～30年のまとめ)

※上記2枚のパネルを作成した。別紙にて添付